

5/25～29

- 1 学期 始業式の持ち物等についてのお知らせ… (4 ページ目)

(郵送したものと同じ内容です。)

- 6 年生 学習課題

国語科

1 笑うから楽しい	2 時計の時間と心の時間	3 時計の時間と心の時間	4 時計の時間と心の時間	5 時計の時間と心の時間
筆者が二つの事例を挙げた意図を考えよう。 ・詳細は、国語の5月25日分	「時計の時間」「心の時間」について、考えよう。 ・詳細は、国語の5月26日分	文章全体の構成を考えよう。 ・詳細は、国語の5月27日分	筆者があげた事例の意図について考えよう。 ・詳細は、国語の5月28日分	筆者の主張について、自分の考えをまとめよう。 ・詳細は、国語の5月29日分

社会科

1 天皇中心の国づくり	2 貴族の暮らし	3 貴族の暮らし
奈良に都があったころ、大陸から受け入れた文化について考えよう ・詳細は社会 7	平安時代の貴族はどのような暮らしをしていたのか考えよう ・詳細は社会 8	平安時代のくらしや文化についてまとめよう ・詳細は社会 9

算数科

1 対称な図形	2 文字と式	3 文字と式	4 文字と式
これまで学習した多角形について、線対称な図形か、点対称な図形か調べよう！ ・詳細は対称な図形⑨	数量を表す式について考えよう！ ・詳細は文字と式①	数量の関係を表す式について考えよう！ ・詳細は文字と式②	式から具体的な場面をつくったり、わからない数量があるときに数量の関係を式に表す方法を考えたりしよう！ ・詳細は文字と式③

※今週分の解答は、25日にパスワード付きのページに掲載します。

理科

1 植物の体	2 植物の体	3 植物の体
植物に与えた水のゆくえについて、確かめる実験を考えてみよう。 ・詳細は理科の今週の課題①	植物が自給自足していることを確かめる実験を考えよう。 ・詳細は理科の今週の課題②	植物はどのような息のしかたをしているのだろうか。 ・詳細は理科の今週の課題③

音楽科

1 マルセリーノの歌
『マルセリーノの歌』をリコーダーで演奏しよう ・『マルセリーノの歌』(P.12)の答え合わせをする。間違えたところは赤で書き直しましょう。(答えはこの後のページにのっています。) ・『マルセリーノの歌』をリコーダーで練習をする。「ソ#」の弾き方はP.77に書いてあります。右手の薬指は2つある穴の大きい方だけふさいでください。

図画工作科

1 自画像を描こう
絵画をかん賞しよう ・郵送したプリントの「6年生 図画工作 課題②」を見て進めてください。

家庭科

1 クリーン大作戦！！
そうじの仕方を見直そう(プリント No.3) 工夫してそうじをしてみよう(プリント No.4) ・郵送したプリントの「6年家庭科 学習の進め方」を見て進めてください。

体育科

1 病気の予防
病気はどのようにして起こるのか、病原体がもとになって起こる病気を予防するためにはどうすればよいか考えよう ・先週に引き続き、プリントに書き込みましょう。
ストレッチ・トレーニングで体を動かそう ・詳細は先週分の「5月18日からの課題」のプリントを見てください。 ※学年のHP内に動画を掲載しますので、ご覧ください。

英語科

1 This is me!	2 This is me!
単語を正確に書き写そう ・詳細は英語 3	世界のさまざまな一番を考えよう ・詳細は英語 3

国語補習

※アドバンスのコピーを使います。

補習用として学校の授業用ノートとは違うものをご用意ください。

26日 ⑫詩の鑑賞②	28日 ⑭物語の読解③
○「詩の鑑賞」 ○「同音異義語・同訓異義語」 上記を主に解説をしながら、学習します。	○「物語の読解」 ○「三字熟語」 上記を主に解説をしながら、学習します。
※補習資料は、授業前までに、ノートに書いておいてください。	※補習資料は、授業前までにノートに書いておいてください。

算数補習

※アドバンスのコピーを使います。

補習用として学校の授業用ノートとは違うものをご用意ください。

25日 集まりに関する問題	27日 対称な図形 文字と式	29日 比と比の性質
ベン図をつかって解く問題のポイント解説を行います。特に P138 ポイント①、P139 ポイント②(4月に郵送したコピー)を中心に行います。	問題のポイント解説を行います。特に P16 ポイント①、P17 ポイント③(4月に郵送したコピー)、P28 ポイント①、P29 ポイント②(5月に郵送したコピー)を中心に行います。	比を使った問題のポイント解説を行います。特に P44 ポイント①、P45 ポイント②、P46 ポイント③(5月に郵送したコピー)を中心に行います。
プリント⑤～⑧は復習用として使ってください。		

出典：教科書 光村図書（国語）東京書籍（社会・算数・英語）教育出版（理科・音楽）開隆堂（図工・家庭）学研（保健）

5 ページから、説明がある教科はこの順番で詳細が表示されます。

1 学期 始業式の持ち物等のお知らせ

始業式の持ち物等についてお知らせいたします。

○登下校時間

開門10時、10時20分までに登校、12時15分頃下校予定。

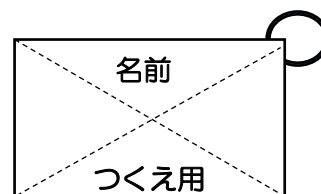
荷物の移動があるため、5年教室に集まりましょう。

○服装等

夏の制服（白の靴下）・ランドセル・手提げかばん

○持ち物

- 筆箱、下敷、連絡帳、連絡せん、連絡袋、タタメット、上履き
- 5、6月の健康観察カード
- 家庭学習カード 計7枚
【4/13～】【4/20～】【4/27～】【5/4～】【5/11～】【5/18～】【5/25～】
- すぎなの原稿
- 5年生のドリルの残り
漢字スキル（厚いものと薄いもの）・漢字の学習（厚いものと薄いもの）
計算ぐんぐん・計算ばっちりノート
- 5年生時の算数ノート（教科書の問題を解いたもの）
- 漢字スキル（6年1学期）
- 計算プリント **※算数補習に参加予定者のみ**
- 理科わくわくシート
- 一学期の目標
- ぞうきん 2枚（清掃用無記名）（消毒用記名あり）



※清掃用とは別に、お弁当の**机の消毒用に机ふきのご用意もお願いします。（6/8まで大丈夫です。）**机の横にかけられるようループ付きのもので、「名前」と「つくえ用」を明記してください。

※その他の課題プリント等は、各教科の最初の授業時に提出するようにしてください。

●めあて 筆者が二つの事例を挙げた意図を考えよう。

① 前時の復習

①段落・主張 ②段落・事例① ③段落・事例② ④段落・主張

★主張・筆者の考え

★事例・「主張」の根拠や理由となる事実

② ①段落と④段落だけを音読しよう。どのように感じましたか。

◎①段落と④段落だけだったら・・・

(自分の考え)



③ 「体の動き」と「心の動き」が密接に関係しているという筆者の主張について、どう思いますか。自分の経験を振り返って、書いてみよう。

◎筆者の主張についての自分の考え

例・自分も悲しかったときに笑うことを意識したら、気持ちが明るくなったことがあったので、その通りだと思った。 など

④ 本時の振り返り

◎今日の学習で心に残ったことを書こう。

(百字程度)

事例がなければ、読み手はどう感じるかな？
筆者の主張だけで、納得できるかな？

筆者が、二つの事例を取り上げた意図について、考えました！
この学習が次の「時計の時間と心の時間」につながります！！



●めあて 「時計の時間」「心の時間」について、考えよう。

① 「時計の時間」と「心の時間」という言葉が何を表しているかを考えながら、音読しよう。

② 初発の感想を書こう。

◎初めて読んだ感想

- ・共感できたこと
 - ・疑問に感じたこと
 - ・分からなかったこと
- など

③ 「時計の時間」「心の時間」とは、それぞれどんな時間のことでしょうか。

◎「時計の時間」とは・・・

例 ○時計が表す時間

(まだ、あるかな?)

◎「心の時間」とは・・・

例 ○私たちが体感している時間

(他は、どうかな?)

難しい語句があったら、辞書で調べてみよう!

それぞれ色を分けて、サイドラインを引いてみると、分かりやすい!

●めあて 文章全体の構成を考えよう。

① 全文を音読しよう。

② ①段落から⑧段落までの段落分けをして、教科書に番号をつけよう。

③ 筆者の主張は、何段落でしょうか。

◎() (段落と) (段落↓筆者の主張

◎文章構成をまとめよう。() ()をうめよう

①段落・・主張

②段落・・()

③段落・・事例1

④段落・・()

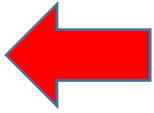
⑤段落・・()

⑥段落・・()

⑦段落・・()

⑧段落・・主張

文章構成は



()型です。

最初と最後に主張が来るのは、何型だったかな。忘れてしまった人は、22日の課題に戻ろう！

「笑うから楽しい」を思い出してみよう！文末表現に着目して、筆者の強い気持ちが書かれているのは、どの段落かな？

②段落と⑦段落は、何が書いてあるかな。②段落は、②段落の最後の「特性」という言葉に注目！⑦段落は、⑦段落の最初の「ここまで見てきたように・・・」と書いてあるから、何かをまとめているのかな。自由に書いてみよう。

書き始めが、一マス下がっているところに注目しよう！

少し難しいかな。まずは、自分で頑張ってみよう！
学校が始まったら、一緒にやっています！

●めあて 筆者があげた事例の意図について考えよう。

①全文を音読しよう。

②それぞれの事例について、一文でまとめよう。

- 事例1・・・③段落【例 その人がそのときに行っていることをどう感じるかで時間の進み方がかわるといふ事例】
- 事例2・・・④段落【
- 事例3・・・⑤段落【
- 事例4・・・⑥段落【

すべて「心の時間」についての事例

③四つの事例の中から、共感できた事例はありますか。その理由も考えよう。

◎共感できた事例

○【例 事例1】

○【理由・遊んでいる一時間と、勉強している一時間では、同じ一時間でも感じ方が違うから。】

◎なぜ、筆者は多くの事例をあげて「心の時間」について説明したのでしょうか。

もし、この4つの事例がなかったらどうかな。図や表がなかったらどうですか。P57ページも参考にしてみよう！

それぞれの段落の最初の一文に注目してみよう！

●めあて 筆者の主張について、自分の考えをまとめよう。

①全文を音読しよう。

筆者の主張

①段落・・・「時計の時間」と「心の時間」という、性質のちがひの二つの時間があり、私たちはそれぞれ共に生きていくのだ。
そして、私は、「心の時間」の目を向けようが、時間と付き合っていくうえで、**時間と付き合っていくうえで、時間と付き合う**。
②段落・・・私たちに必要なのは、「心の時間」を頭に入れて、「時計の時間」を道具として使うという、「時間」と付き合う
ちえなのです。

◎ 筆者の主張に対する自分の考えを書こう。(五十五ページの3「発表の例」を参考にやってみよう。)

- ① 段落目・・・自分の考え 「筆者の考えのこの部分に共感・納得・疑問 など。」
- ② 段落目・・・理由や具体例 「なぜそう思ったのか。自分の経験など。」
- ③ 段落目・・・まとめ 「今後どうかしたくない」



筆者の主張に対して、共感・納得したかな。それとも疑問を感じたかな。

社会科

<社会 7> ※太い文字は必ずノートに書きましょう。

(日付) 天皇中心の国づくり

奈良に都があったころ、大陸から受け入れた文化について考えよう

① 聖武天皇は、天皇中心の国づくりをすすめるため、積極的に大陸の文化を取り入れようとしてしました。教科書 P32,33 (資料集 P34,35) を読み、下の文章中の () をうめ文章にまとめましょう。

- ・()・・・大陸の文化を学ばせ、新しい国づくりに役立てるために、唐(中国)に送った使者。
- ・()・・・東大寺にあり、宝物が納められている。()造でつくられている。
- ・()・・・中国から日本に正式の仏教を広めるためにきた僧である()が建てた寺院。

・聖徳太子のころは遣隋使という名で隋(中国)に送っていました。その後隋が滅び、唐ができたため、名前が変わりました。

・校倉造とは建物を建てる方式の一つです。

・この頃の文化を【天平文化】といいます。聖徳太子の頃の法隆寺などの仏教文化を【飛鳥文化】といいます。

② 遣隋使や遣唐使、また渡来人などによって、日本が大陸から受け入れた文化にはどのようなものがあったでしょうか。教科書 P24~33 までの中で、大陸から受け入れた文化と考えられるものを、箇条書きにしてノートにまとめましょう。

○大陸からの文化

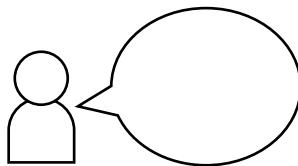
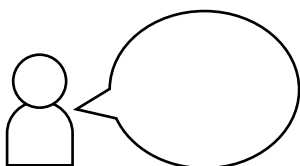
- ・
- ・
- ・

⋮

・政治のしくみや考え方、人、物など、教科書やノートを見返してみましょう。

③ 聖徳太子から聖武天皇まで、天皇中心の国づくりを行うためにたくさんの人物が活躍しました。教科書 P34 を参考に、この時代に活躍した人物を二人選び、その人物になったつもりで天皇中心の世の中について説明する文章をノートに書きましょう。(中大兄皇子を例に挙げます。)

○天皇中心の世の中のために



わたしは、蘇我氏をたおし、天皇を中心とする政治の仕組みをつくりました。

これによって、日本の力を高めることができました。

<社会 8> ※太い文字は必ずノートに書きましょう。

(日付) 貴族のくらし

平安時代の貴族はどのようなくらしをしていたのか考えよう

① 教科書 P37 の写真 2 を見ましょう。藤原道長が読んだ歌がのっています。

「この世をば 我が世とぞ思ふ もち月の かけたることも なしと思へば」

意味は「この世のことはすべて私の思いどおりになる。私の心はあの満月のように満ちている。」です。藤原道長はどんな人物で、どのような思いをもって、この歌を詠んだのでしょうか。予想してノートに自分の考えを書きましょう。

○藤原道長とはどんな人物だろうか

(自分の考え)

② 教科書 P37 を読み、平安時代の頃の様子について、下の文章中の()をうめて文章にまとめましょう。

- ・794年、都が京都の()に移され、平安時代になると、朝廷の政治を一部の有力な()が動かすようになった。
- ・中臣鎌足の子孫である()氏が天皇とのつながりを強くして大きな力をもった。特に()のころに最も大きな力をもっていた。

③ 教科書 P36 のイラストを見ましょう。平安時代の都の貴族のやしきの様子が描かれています。人々はどのようなくらしをしているのでしょうか。P36 のイラストや P37 からわかることを、ノートに下のような表にしてまとめましょう。

○都の貴族のくらし

衣	
食	
建物の様子	
やっていること	
使っているもの	

・いくつかある場合は、簡条書きにしてまとめましょう。

<社会 9> ※太い文字は必ずノートに書きましょう。

(日付) 貴族のくらし

平安時代のくらしや文化についてまとめよう

(前回の学習課題から)

今回は平安時代の貴族のくらしについて、イラストや写真から読み取りました。今回はくらしの中から生まれた文化についてまとめていきます。

① この時代、様々な日本風の文化が貴族のくらしの中から生まれました。教科書 P38,39 を読みましょう。当時の様子は、くらしの様子が描かれた大和絵や、漢字からできたかな文字を使った作品から知ることができます。大きく、大和絵とかな文字からわかる文化を、下の文章中の()をうめ、ノートにまとめましょう。

○ ()・・・貴族の生活が描かれた絵

・服装・・・男性は()、女性は()

・遊び・・・()、()、笛、囲碁、()、()、乗馬など

○ ()・・・漢字からできた文字。気持ちなどを文章で細かく表現した。

・文学・・・「源氏物語」(作者:())

「枕草子」(作者:())

「土佐日記」(作者: 紀貫之)

朝廷を中心として、美しく、はなやかな() (国風文化) が生まれた。

② 教科書 P40 を読みましょう。今に伝わる年中行事のいくつかは、平安時代にさかんに行われていたものがあります。教科書 P40 の4の表も見ながら、下の文章中の()をうめてノートにまとめましょう。

○年中行事

1月: 正月を祝う。()を食べる。

3月: 曲水の宴 (()の節句)

5月: 菫蒲、柏もち (()の節句)

7月: ()まつり

8月: ()の会

9月: ()の節句

11月: その年の収穫を感謝する儀式

12月: 大はらい

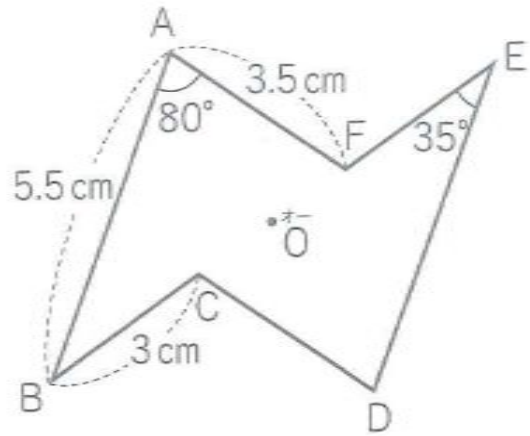
・新嘗祭といいます。特に新天皇が即位して最初の新嘗祭を大嘗祭といいます。(昨年(2019年)の11月に行われました。)

算数科

対称な図形(前回の解答編)

◇p16の△1

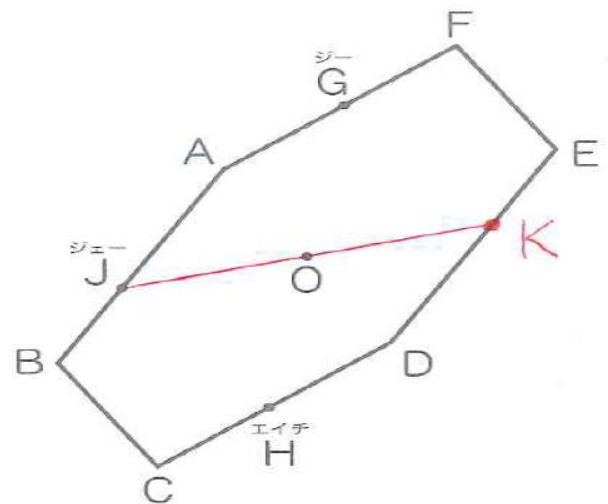
- 1 右の図は点対称な図形です。
 ① 辺AB, 辺EFに対応する辺はそれぞれどれですか。
 ② 辺CDは何cmですか。 **3.5cm**
 ③ 角Bの大きさは何度ですか。 **35°**
 ④ 角Dの大きさは何度ですか。 **80°**



◇p17の⑤

～解説～

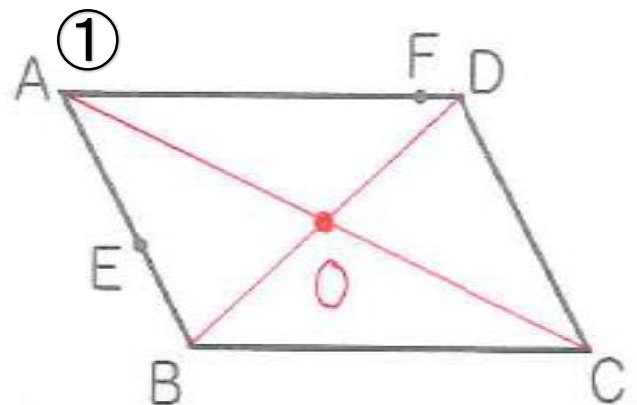
点Jから対称の中心を通る直線を引き、辺DEとの交点を点Kとする。



◇p17の△2

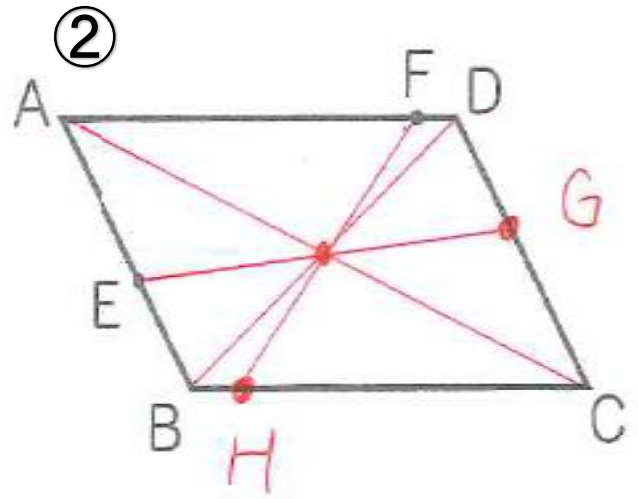
～①解説～

対応する2つの点を結ぶ直線は対称の中心を通るので、そのような直線を2本引けば、直線の交点が対称の中心である。



~②解説~

点E、点Fからそれぞれ対称の中心を通る直線を引き、
図形と交わる点に対応する点である。



◇p17の△3

線対称な図形	点対称な図形
橋、飛行機、ハンガー、雪の結しよう	風車、寺院の地図記号、雪の結しよう

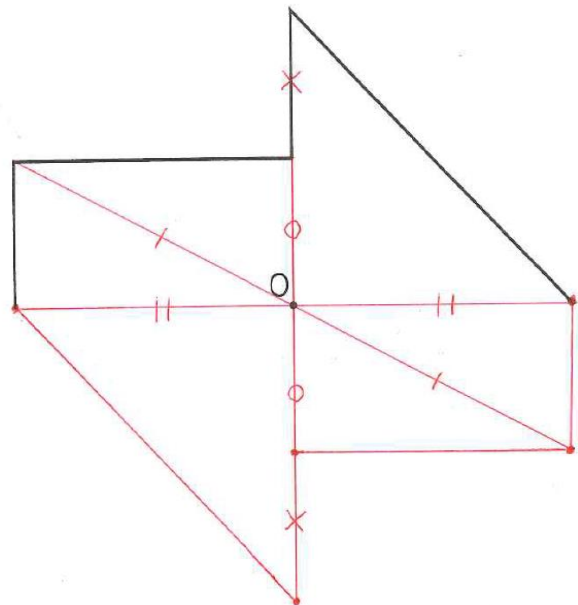
◇p17のますりん通信

点対称な図形ではない。

→1つの点のまわりに 120° 回転させると、もとの図形にぴったり重なる。点対称な図形は、1つの点のまわりに 180° 回転させるともとの図形にぴったり重なる図形だったね！

◇p18の△4

点対称な図形の性質を使ってかきましょう！



対称な図形⑨

計算問題

$$(1) 2\frac{5}{8} - \frac{7}{8} + \frac{1}{8}$$

$$(2) \square \times 3 + 60 = 186$$

$$(3) 5.2 \times 4.8 - 0.9 \div 0.18$$

$$(4) \{63 - (20 - 17)\} \times 4 \div 6 - 21$$

$$(5) 1231 - 256 + 365$$

$$(6) 216 \div (\square + 5) = 9$$

◎これまで学習した多角形について、線対称な図形か、点対称な図形か調べよう！

1. p19 の①、②に取り組み、対称の軸や対称の中心は教科書に書きこもう！また、教科書の表に記入しよう！（答えは下にスクロール）
2. P19 の③～⑤をノートにやろう！⑤は、線対称な図形か点対称な図形か調べ、線対称な図形であれば対称の軸を、点対称な図形であれば対称の中心を教科書にかきこもう！（③、⑤の答えは下に）
3. P20 の⑥、⑦をノートにやろう！対称の軸は教科書にかきこもう。（答えは下に）
4. P20 の⑧、⑨に取り組み、対称の軸と対称の中心は教科書にかきこもう！また、教科書の表に記入しよう！（答えは下に）
5. P20 の⑩、⑪をノートにやろう！（⑪の答えは下に）

全体のポイント

図形を回転させていろいろな角度から見て、これまでに学習した図形を見なおそう！

6. 時間があれば、p21 に取り組んでみよう！（③の㉗～㉙が㉠～㉢のどの図形になるか、考えてみましょう。（答えは都合上このページの下にあります。）

学習のしあげは、学校が始まってからみんな確認しながらやりましょう！

計算問題解答…(1) $1\frac{5}{8}$ (2) 42 (3) 19.96 (4) 19 (5) 1340 (6) 19

P21 解答 ㉗…㉢、㉘…㉠、㉙…㉡

文字と式

ここからは、新しい単元に入ります。次のページ以降にポイントや指示がかいてあるので、それを見て、教科書のp24から学習を進めていきましょう！①～③の数字がかいてあり、それぞれ区切っているのので、それを見てください。 ※解答は25日にパスワード付きのページに掲載します。

また、計算問題を引き続き出していきます。学習を始める前に、1回で6問ずつ解いていきましょう。継続は力なり。コツコツと積み重ねていきましょう！

計算問題①

- (1) $0.8 + 35.3 - 2.1$
- (2) $237 \div 18$ (商は整数で求め、余りも出さない。)
- (3) $0.32 \div 0.08 \times 0.21 - 0.26 \times 3$
- (4) $(70 - 35) \times 6$
- (5) $106110 \div 45$
- (6) $100 - 50.04 \div 0.3 \times 0.5$

計算問題②

- (1) 370×27
- (2) $36 \times \{15 \div (7 - 2) + 4\}$
- (3) $46 \times 39 + 34 \times 78 - 38 \times 117$
- (4) $(271 - 172) \div (33 \div 11) \times 11$
- (5) $1\frac{3}{8} - \frac{3}{4} + \frac{1}{3}$
- (6) $5.6 \times 1.2 + 1.42 \div 4$

計算問題③

- (1) $10000 - 9876 - 100$
- (2) $608 \div 8$
- (3) $60 \div 4 \times 25$
- (4) 5時13分 + 2時42分
- (5) $1016 \div 8$
- (6) $20.2 - 7.098$

計算問題解答

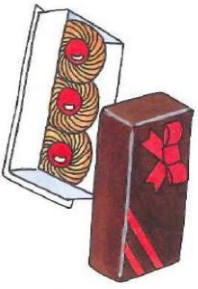
- ① (1) 34 (2) 13 余り 3 (3) 0.06 (4) 210 (5) 2358 (6) 16.6
- ② (1) 9990 (2) 252 (3) 0 (4) 363 (5) $\frac{23}{24}$ (6) 7.075
- ③ (1) 24 (2) 76 (3) 375 (4) 7時55分 (5) 127 (6) 13.10

式についてふり返ろう

式について思い出しながら、教科書に書きこみましょう！

次の①、②の場面で、数量やその関係を、式に表して考えよう。

- ① 1枚150円のクッキー3枚を、100円の箱につめました。



- ② 代金の合計を表す式を書こう。

式

- ② 代金の合計はいくらかな。

- ① 学級文庫に本が38冊あり、新しい本を何冊か買いました。今、本は全部で50冊になりました。



- ① 新しく買った本の数を□冊として、数量の関係を表す式を書こう。

□を求める式もかきましよう。

- ② □にあてはまる数はいくつかな。

①と②の違いに着目して学習を振り返り、どんなときに式を使ってきたのか、ノートにかきましよう！

全の本の数

これまでの学習で、どんなときに式を使ってきたかな。話し合ってみよう。

答えの数を求めるときや、自分の考えをわかりやすく表すときに使いました。



あみ

わからない数を□として表した。変わり方調べのときは、□や○を使っていろいろな数のときを1つの式に表した。



りく

式についてもっと学習したいな。



はると

文字と式

数量やその関係を式に表そう

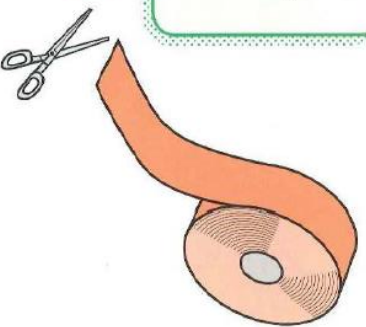
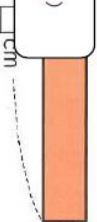
はばが5cmのテープを、何cmかの長さで切り取ります。



1

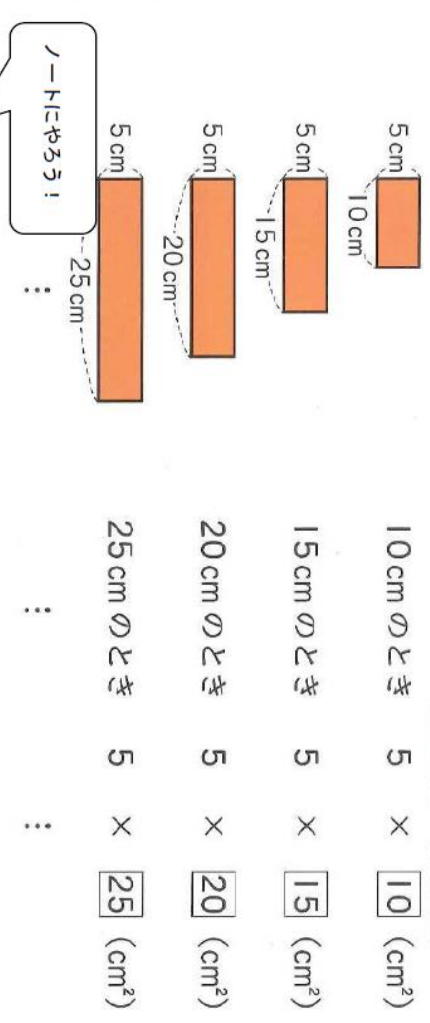
下ののように、はばが5cmのテープを何cmかの長さで切り取って、長方形を作ります。このときにできる長方形の面積を表す式を書きましよう。

ノートにやろう！（式だけでいいです。）



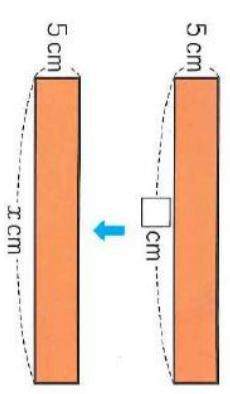
- 1 切り取った長さが10cm, 15cm, 20cm, 25cm, ...のときの、長方形の面積を表す式を書きましよう。

縦の長さ × 横の長さ



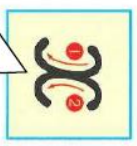
② 上の式で、いつも一定で変わらない数は何ですか。また、いろいろと変わる数は何ですか。

いくつかの式を、1つにまとめて表す方法を調べよう。



横の長さが何 cm のときでも、長方形の面積を表すことができる式はないだろうか？
まずは自分で考えて、ノートに自分の考えをかこう！

いろいろと変わる数のかわりに、 x などの文字を使うことができます。



読んで理解しよう！



これから、□のかわりに x を使っていきよ。書き順に注意し、ノートに何回か書いて練習しよう。

① いろいろと変わる数のかわりに、 x などの文字を使うと、いくつかの式を1つにまとめて表すことができる。

以下の問題はノートにやろう！しるしがついているところは、式と答えの両方をかきましよう。

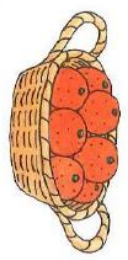
③ 横の長さが26 cm, 27 cm, 28 cmのときの長方形の面積を求めます。 $5 \times x$ の式で、 x に26, 27, 28をあてはめて計算し、長方形の面積を求めましよう。

④ $5 \times x$ の式で、 x が7.5のときの、長方形の面積を求めましよう。
 x にあてはまる数が小数のときもあるんだね。

① ゆりさんは、プレゼント用のオ렌ジを買いに行きました。

① 1個180円のオレンジ5個を、250円かごにつめたときの、代金の合計を式に表ましよう。

② ①で、オレンジを5個、12個買ったときの代金の合計を、それぞれ求めましよう。



ほじょうかもんたい
→246ページ

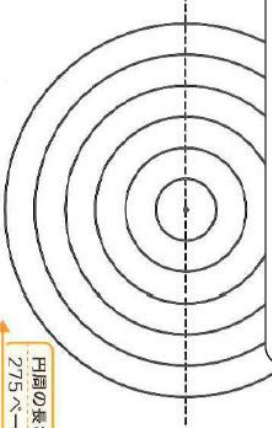
今日は、数量を表す式について学習したね。

2

① 円の直径の長さど、円周の長さの関係を表す式を書きましよう。

ノートにやろう！

① 円の直径が1 cm, 2 cm, 3 cm, ...のときの、直径と円周の長さの関係を表す式を書きましよう。



円周の長さ
275ページ

- 1 cm のとき
- 2 cm のとき
- 3 cm のとき
- ⋮

直径の長さ × 円周率 = 円周の長さ

この場合も、いくつかの式を1つの式にまとめて表す方法はないだろうか？
自分の考えをノートにかこう！

① 数量の関係を表すいくつかの式を、1つにまとめて表す方法を調べよう。

ポイント：変わらない数、変わる数に着目し、変わる数について、種類ごとに文字で表そう！
 (今回は直径の長さ x と円周の長さをそれぞれ別の文字を使って表した。)

$x \times 3.14 = \bigcirc$ (cm)

円周の長さは、 $x \times 3.14$ の長さ

x cm のとき $x \times 3.14 = y$
 書き順に注意し、ノートに何回か書いて練習しましょう。

まとめ

x や y などの文字を使うと、数量の関係を一つの式にまとめて表すことができる。



ノートにやろう！ (式もかこう)

2 $x \times 3.14 = y$ の式で、 x が 10, 15, 20 のときの y の表す数を求めましょう。

ポイント：「値」は数値なので、単位はつけない！

x にあてはめた数 10 を x の値といえます。そのときの y の表す数 31.4 を、 x の値 10 に対応する y の値といえます。

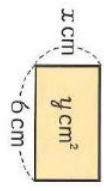
以下の問題はノートにやろう！

3 x の値が 2.5 のとき、対応する y の値を求めましょう。

4 y の値が 47.1 になるときの、 x の値を求めましょう。

2 次の場面で、 x と y の関係を式に表しましょう。

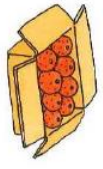
1 縦が x cm、横が 6 cm の長方形があります。面積は y cm² です。



2 2L のジュースのうち、 x L 飲みました。残りは y L です。



3 x kg のオレソソジを 0.6 kg の箱に入れます。全体の重さは y kg です。



4 x ページの本を 10 日間で読む予定です。

1 日に平均 y ページ読むことになりました。



平均 273 ページの
 → 247 ページ

こうた $x \times 3.14 = y$ で、 x の値が決まると、 y の値も決まるね。

しほ 今日、数量の関係を表す式について学習したね。

3

3 次の式で表される数量の関係となる場面をつくりましょう。

- (1) $20 + x = y$ (2) $20 - x = y$ (3) $20 \times x = y$ (4) $20 \div x = y$

ノートに、(1)~(4) それぞれの場面を考えてかきましょう！言葉だけではなく、図も使って説明しましょう。全く考えが浮かばない人は、教科書の 5 人の考えを基にして考えてみましょう！

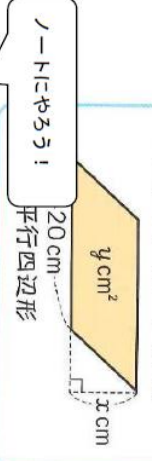
あみ 20 円のあめと x 円のジュースを買います。代金は y 円です。

はると (1)は 20 と x の和があるから...
 面積が 20 cm² の長方形があつて、縦の長さは x cm です。横の長さは y cm です。

あみ 折り紙が 20 枚あつて、 x 枚使います。残りは y 枚です。

はると 20 円のラムを x 個買います。代金は y 円です。

あみ 場面を図で表しました。



ほかにもできそうだね。

しほさんの場面も、図で表せないかな。

1 (1)の式の場面をつくったのは、だれですか。(2)~(4)の式についてでも考えましょう。

ノートにやろう！(1)~(4)それぞれ最低1つは作ろう！(はじめに考えたものは別の場面をつくらう)

式から、いろいろな場面がえられるね。式は「算数のぼ」だね。

3 上の(1)~(4)の式の 20 を、ほかの数に変えて、いろいろな場面をつくりましょう。

場面がつくれたら発表しよう。

はると 上の(1)~(4)以外の式からも、いろいろな場面をつくれそうだね。

分からない数量は、図のどの部分でしょうか？

4

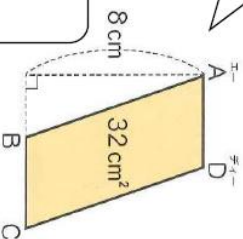
右の平行四辺形で、辺BCを

底辺としたとき、高さは8cmです。

面積は32cm²です。

辺BCの長さは何cm

覚えていたかな？
忘れた人はp275を見よう。



平行四辺形の面積を
求める公式は…。

辺BCの長さ

まずは自分の考えをノートにかこう！

わからない数量があるとき、数量の関係を式に表す方法を考えよう。

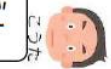
- 1 辺BCの長さを x cm として、数量の関係をかけ算の式に表しましょう。

式 $x \times$

- 2 x にあてはまる数を求めましょう。

教科書に書きこもう！

読んで理解しよう！



$x \times 8 = 32$
 $2 \times 8 = 16$
 $3 \times 8 = 24$
…

$x \times 8 = 32$
 $x = 32 \div \dots$

答え cm

まとめ

わからない数量を、 x などの文字を使って表せば、数量の関係を式に表すことができる。

文章のとおり数量の関係を式に表せるね。

4

- 3 時速何kmかて走る自動車か、
3時間で120km走りました。

この自動車の時速は何kmですか。



自動車の時速を x km として、
数量の関係をかけ算の式に
表してみよう。
図に表してみてもいいね。

このように考えて△4をノートにやるう！
数直線にも表そう。

運き
273ページ⑩



いろいろな数があてはまる文字

読んでこれまでの学習を、文字を使って
見直しましょう！

これまでに学習した計算のきまりも、 a , b , c などの文字を使って
表すことがあります。

- ① $a \times b = b \times a$
- ② $(a \times b) \times c = a \times (b \times c)$
- ③ $(a + b) \times c = a \times c + b \times c$
- ④ $(a - b) \times c = a \times c - b \times c$

それぞれ□や○などを使って学習しました。
具体的な数字を当てはめて、等号が成り立つことを確認し
よう！
例えば、 $389 \times 13 - 289 \times 13 = (389 - 289) \times 13$
のように、工夫して計算することができます。
(あれ、先週どこかでこのようなものを見たかった…?)

a , b , c に数をあてはめて、等号が成り立つことを
確かめよう。同じ文字には同じ数が入るよ。

ほかにも、例えば次のようなときにも、文字を使って表すことがあります。

わり算と分数の関係

$$a \div b = \frac{a}{b}$$

(a には整数、 b には0でない整数が入ります)



$$5 \div 4 = \frac{5}{4}, 4 \div 5 = \frac{4}{5}$$

分数の性質

$$\frac{b}{a} = \frac{b \times c}{a \times c}$$

$$\frac{2}{3} = \frac{2 \times 5}{3 \times 5} = \frac{10}{15}$$

分母と分子に同じ数を
かけても、分数の大きさは
変わらないという性質だね。

通分のときにこの性
質を使ったよ！



分数 $\frac{b}{a}$ で分母と分子を、0でない同じ数 c でわっても、分数の大きさは
変わらないという性質もあったね。文字を使って表すと、 $\frac{b}{a} = \dots$

どのように表されるか考えてかこう！

理科

皆さんこんにちは。先週は曇りがちな日が多かったですね。洗濯物がなかなか乾きませんでした。曇りの日は空にふたがしてあるみたいで私はあまり好きではありません。先生は福岡出身なので、雪が積もるととてもテンションが上がります。福岡は雪が降ることがあっても積もることはありませんから、雪玉とかゆきだるまは東京に来て初めて本物を見ました。東京の雪は・・・色々怖いです。皆さんはどんな天気が好きですか？

今週の課題①

植物の体

先週は動物の体について学習をしました。今週は植物の体の中で起こっていること、植物が生きるためにしていることを学習していきましょう。まずは、植物と植物を育てるときには欠かさず与える水の関係について学習しましょう。今回は考えてほしいことがあるので、教科書は指示されたページ以外は見ないようにしてください。

用意するもの

- ・理科の教科書(指示があるまで開かない)
- ・理科のノート
- ・筆箱

めあて

植物に与えた水のゆくえについて、確かめる実験を考えてみよう。

学習内容

- 1) 植物の体の中には水を全身に運ぶための管があります。まずは、水がその管をどう通っているのかを簡単にまとめます。次のページのノート例①を見てノートに書きましょう。蒸散は気孔という葉の裏側にある穴で行っています。
- 2) ここからはノートにまとめたことを確かめるためにはどのような実験をすると良いか考えてもらいます。
- 3) 植物の体の中に管があることは解剖して顕微鏡で観察すればわかりそうですが、実際にはそう簡単にはいきません。資料①を見ると、丸がたくさんあり全部管に見えます。しかし、水を通す管はこのうちの一部です。そこで、観察する植物にある工夫をすると水が通る管が観察できるようになります。さて、どのような工夫をすればよいでしょうか。

ノート

資料②を見て水が通る管を観察するためには
どんな工夫をすればよいだろうか？

- ・(自分の考えを書いてください)

ヒント①: 水が通った跡があれば観察できそうではないですか？

ヒント②: 解剖する前の植物に工夫してみましょう。

次のページに続きます。

学習内容の続き

4) 自分の考えが書けたら、教科書P63～P65を読んで実験例を確認しましょう。
書き直す必要はありません。実験は授業が始まってからやってみましょう。

5) ノート例①でも書きましたが、植物は根から水を取り入れ、葉から「蒸散」しています。
今度は「葉から蒸散しているか」を確かめる実験を考えてください。

ノート

葉から蒸散しているか確かめる実験

方法

- ・ホウセンカで実験する
(ここから先は自分で考えてみましょう)
- ・~~~~~
- ・~~~~~

ヒント①: 蒸散は水蒸気を出すことです

ヒント②: 水蒸気は目に見えませんが、たくさんたまると水滴となり目に見えます。

6) 実験方法が書けたらP66～P69を見てみましょう。書き直す必要はありません。

7) 課題①はここまでです。お疲れさまでした。

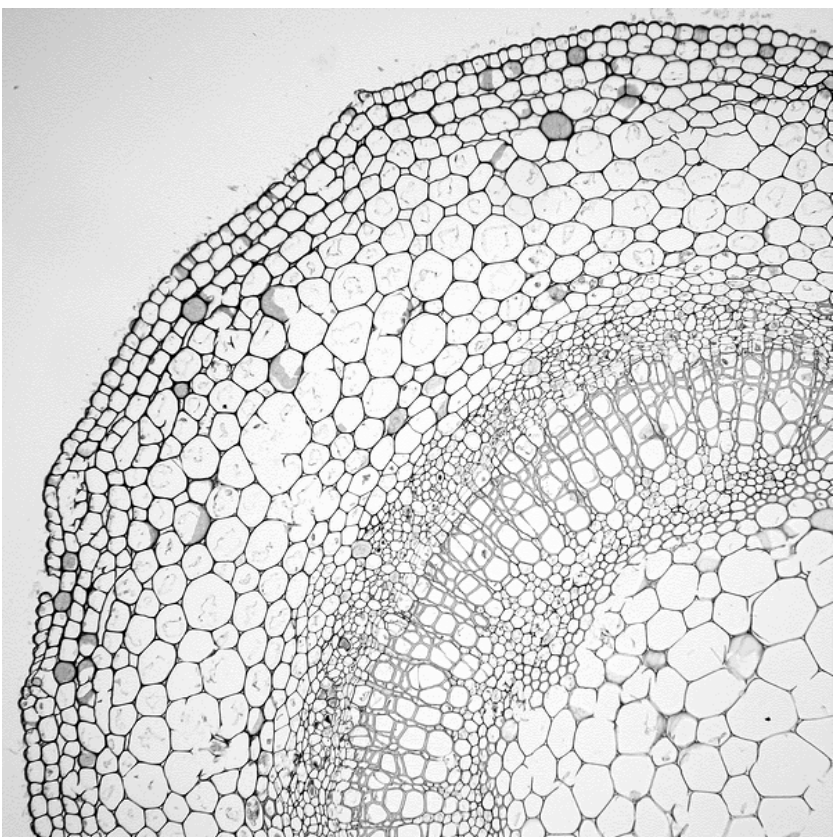
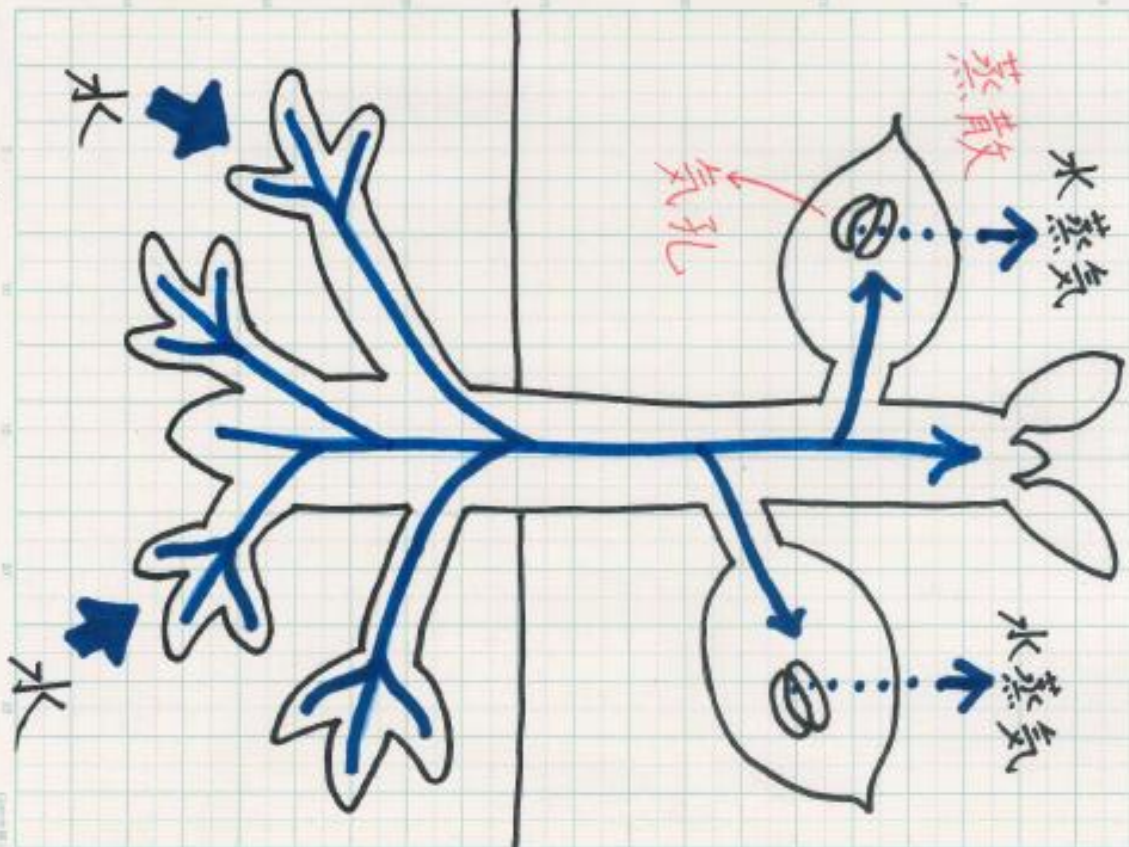
課題後の小話

植物が生きていくうえで水は最も重要なものですが、そんな水を植物は「蒸散」によって結局は体外に出してしまいます。せっかく取り入れた水を外に逃がしてしまう蒸散はむだなはたらきのようには思えますが、実はとても大切なはたらきなのです。なぜなら、植物は蒸散のおかげで水をすうことができるからです。

植物には筋肉が無いので力づくでは水をすうことはできません。しかし、蒸散で体内から水が減ると、減った分を補うようにして自然と根から水が吸収されます。このしくみは「毛細管現象」というものを利用しています。

植物は蒸散をすることで、水を吸収できるようになります。

植物の水の通り道



<https://www1.fukuoka-edu.ac.jp/~fukuhara/keitai/4-2.html>

福岡教育大学 福原研究室 4-2. 茎・二次成長

理科

今週の課題②

植物の体

ここでは、植物の栄養のつくり方について学習していきます。基本的には植物は他の生き物を食べたりせず、自給自足ができます。どのような仕組みになっているのでしょうか？

用意するもの

- ・理科の教科書（指示があるまでは開かないでください）
- ・理科のノート
- ・筆箱

めあて

植物が自給自足していることを確かめる実験を考えよう。

方法

- 1) 植物が自給自足できるのは、体の中で「デンプン」をつくることのできるからです。ただし、どんな環境でもつくれるわけではありません。植物がデンプンをつくるためには何が必要なのかノートにまとめましょう。

ノート

植物の自給自足

- ・植物はデンプンをつくることのできる
- ・デンプンをつくるために必要なものは・・・

日光

空気

- ・肥料はサポーターのようなもの絶対必要ではない

- 2) ここでは、日光に注目して実験を考えてみましょう。「植物がデンプンをつくるためには日光が必要である」ことを確認する実験を考えてみましょう。使用する植物はホウセンカやインゲンマメなど今まで育てたことがある植物で考えましょう。

ノート

実験の目的

植物がデンプンをつくるためには日光が必要であることを確かめる。

方法

(簡単に書いてみましょう)

ヒント：デンプンがあるかどうかは5年生で使ったヨウ素液で確認できます。

- 3) 最後に教科書P71～P75を読んだら、今週の課題②は終わりです。

今週の課題③

植物の体

ここでは、植物の呼吸に注目していきます。私たち動物が息を吸って生きているのと同様に植物も呼吸をしています。しかし、そのやり方は私たちと少しちがう所があります。私たちの呼吸と比べながら進めてみるのも良いかもしれません。

用意するもの

- ・理科の教科書 (指示があるまでは開かないでください)
- ・理科のノート
- ・筆箱

めあて

植物はどのような息のしかたをしているのだろうか。

方法

1) 植物も空気を吸ってはくということを行っていますが、動物とはちがい2種類の方法で行っています。まずはこの2種類の方法をまとめましょう。

ノート

植物と空気

植物の息のしかたには2種類ある。

- ①酸素を取り込んで二酸化炭素を出す。 → 動物と同じ「呼吸」
 - ・主に日光の当たらない夜間に行う
 - ・昼間も光合成しながら呼吸も行っている
 - ・つくったデンプンを養分として使う
- ②二酸化炭素を取り込んで酸素を出す。 → **デンプンをつくるときに行う「光合成」**
 - ・日光が当たっている昼間に行う
 - ・取り込んだ二酸化炭素をデンプンに変えている

2) 光合成の話

光合成というのは「**光**を使って二酸化炭素化からデンプンを**合成**すること」です。植物は私たちの利用することができない「光のもつエネルギー」を私たちの利用できる「食べ物のもつエネルギー」に変換してくれています。

3) 植物は寝る暇も休む暇もない

植物は昼間よりも、光合成を行わない夜間の方がより成長します。これは昼間は光合成をメインに行ってせっせとデンプンをつくり、夜は呼吸でデンプンを使いぐんぐん成長するためです。

4) 最後に教科書P79、P80を読んでください。植物が生きていくための体のしくみがまとめてあります。ちゃんとしたまとめは学校で行いましょう。

5) 今週の課題③はここまでです。

マルセリーノの歌

あいだひろみ 作詞
相田裕美
ソロサバル 作曲
いらいこうべい 編曲
乾 康平

♩=72ぐらい
mp

1
2

(おはよう マルセリーノ おめめを さませ
マルセリーノ マルセリーノ かわいいてんし)

mp

低音 (左手) 1 3 4 5 2 mp

フィナーレ
Fine
(終わり)

mf

1
2

おひさまのーはらて わーらっ て みてる)

mf

ミソドド ドレド シ シ シドシ ララ ララ

mf

低音 1 3 2 1 3 4 mf

ダ・カーポ
(始めにもどる) D.C.

アイ - ア

(この編曲は ^{ひょうし}拍子などが原曲と異な ^{こと}ります。)

英語 3

1. アルファベット練習 (Picture Dictionary)

めあて: 単語を正確に書き写そう。

- ① 音声を聞いて、声に出してくり返す。
- ② 2回以上用紙に書き写す。
今週取り組む場所: 月・曜日 (P14-15)
- ③ 最後に取り組んだ日の曜日を1回練習する。

2. 音声や映像を視聴しながら教科書を進める

今週やる場所: **Unit I Hello, friends.** (P12-13)

めあて: 世界のさまざまな一番を考えよう。

進める順番



(P12-13)



P12

- ① 面積が一番広い国を考え、国の名前を4線に英語で書く。
(国の名前を書く練習をしたので、書けたらすばらしいです。)
- ② 辞書や Picture Dictionary を使ってつづりを確にんする。



P13

- ① 人口が一番多い国を考え、国の名前を4線に英語で書く。
(なにも見ないで書けたらもっとすばらしい!)
- ② 辞書や Picture Dictionary を使って、つづりを確にんする。



P12

- ① 世界で使われている言語の数を予想して、数字を空らんを書く。
- ② 世界で多く使われている言語 TOP3 を予想して、空らんを書く。
- ③ 予想した理由を、ことば探検の下のスペースにメモしておく。

ことば探検の答えは授業で伝えます。



P13

△できるだけ映像を見てください。音声のみよりわかりやすいです。

- ① えい像をしちょうして、この国の首都だと思うものを3つの中から選んで○でかこむ。
- ② えい像から聞き取れたこと、見つけたものを空らんを書く。書ききれなかったら、同じページのあいているところにメモしてください。

2回以内でわかるようにがんばりましょう。もしわからなかったら、わかるまで何度見ても良いです。

⑫ 詩の鑑賞②

詩の用語上の種類

○口語詩・・・現代の言葉(口語)でつくられた詩

○文語詩・・・昔の言葉(文語)で作られた詩。

② 詩の表現技法

① 比喩ひゆ

「たとえ」ともいう。ほかの何かに言い換えることで、
印象を強めたり、イメージを広げる。

・直喩ちゆうゆ・・・「～のようだ」「～みたいに」などの言葉を用いた表現。

・隠喩いんゆ・・・「～ようだ」などを使わず。たとえだけをあげた表現。

・擬人法・・・「花びらが舞う」などのように人間でないものを、人間がするように表現する方法。

「詩の表現技法」は、
大切！覚えよう！

② 呼びかけ

呼びかけるような表現。親しみの感じを強める。

③ 省略法

わざわざ言葉を省いて、作品を引き締めたり、余韻を残す。

④ 繰り返し

同じ言葉や似た言葉を繰り返すことで、強調したり、リズムをつくる。

⑤ 対句たいく

対になる言葉を、表現の形をそろえて並べることで、強調したり、リズムをつくる。

⑥ 体言止め

行の終わりを体言(名詞)で止める。印象を強めたり、余韻をもたせる。

⑦ 倒置法

言葉の順序をいれかえる。意味や感動を強める。

⑭ 物語の読解③ (⑬番は、zoom補習では、やりません。)

① 場面をとりええる

物語を読むときは、「いつ・どこで・だれが・どうした」という場面を抑えることが基本。
一つ一つの「場面の変化」によって、物語がつけられる。

② 登場人物の人柄と気持ちをとりええる

- 人柄のつかみ方
- ・その人物の**年齢・性別・会話・行動・様子**からつかむ。
 - ・他の人が評価している**言葉**からつかむ。

③ 表現をとりええる

○**情景描写**をとりええる
情景描写には、登場人物の気持ちと重ね合わせて描かれる場合がある。

○**語りの視点**をとりええる

誰によって語られるか

・一人称視点の物語・・・話者が「私」や「ぼく」

「あねは、ぼくがまだ小学生だったころの出来事だ。・・・」

・三人称視点の物語・・・話者が基本的に登場しない。

「だれもない公園で、すすむはいつまでも「フリン」をいじった。・・・」

プリント⑤ 集まりに関する問題（ベン図の利用）

名前（ ）

○ある地域の小学生300人を対象に、季節と運動についてアンケートを行いました。
下の表はその結果です。

質問	解答
夏が好きか	好き 240人 きらい 60人
冬が好きか	好き 270人 きらい 30人
水泳が得意か	得意 180人 得意ではない 120人
スキーは得意か	得意 210人 得意ではない 90人

- (1) 夏が好きで、かつ水泳が得意だと答えた人が150人います。
夏がきらいで、かつ水泳が得意ではないと答えた人は何人ですか。
- (2) 夏も冬もきらいだと答えた人が10人いました。
夏と冬のいずれか一方だけを好きと答えた人は何人ですか。
- (3) 水泳もスキーも得意ではないと答えた人が50人いました。
水泳かスキーの少なくとも1つは得意だと答えた人は何人ですか。

プリント⑥

文字を使った式

名前 ()

次の数量について、文字を使った式で表しなさい。

- (1) 1個 x 円のえんぴつを1本と、1個100円の消しゴムを1個買った時の代金の合計
- (2) 1mが y 円のテープを4m買った時の代金
- (3) 99kgの体重の a 倍の体重
- (4) 1ダースが b 円のジュース1本の値段
- (5) たて4cm、横 x cmの長方形の面積
- (6) たて4cm、横 x cmの長方形のまわりの長さ
- (7) 底辺 a cm、高さ h cmの三角形の面積

次の問いに、文字を使った式を立てて答えなさい。

- (8) 200gのかごに、1個80gのりんごを x 個入れて、全体の重さをはかったところ、ちょうど1kgありました。入れたりんごの個数を x として式を作り、求めなさい。
- (9) 体積が 750cm^3 のねん土があります。このねん土をすべて使うと、縦 y cm、横20cm、高さ3cmの直方体ができます。 y を使った式を立て、縦の長さを求めなさい。
- (10) ある数 a を8倍して、2.9を引いたら15.1になりました。 a を求めなさい。

プリント⑦ 比と比の性質

名前 ()

次の比を簡単にしなさい。

(1) $21 : 36 =$

(2) $0.6 : 0.15 =$

(3) $3\frac{1}{2} : \frac{2}{3} =$

(4) $\frac{3}{7}\text{m} : 20\text{cm} =$

(5) $\frac{5}{6} : \frac{5}{2} : 1\frac{2}{3} =$

(6) $0.3 : \frac{3}{4} : 1\frac{2}{5} =$

(7) $56\text{cm} : 0.8\text{m} : 0.004\text{ km} =$

(8) $300\text{ cm}^3 : 4.5\text{dL} : 0.5\text{L} =$

次のA : B : Cの連比を簡単にしなさい。

(9) $A : B = 2 : 3$ $B : C = 6 : 1$

(10) $A : B = 3 : 2$ $B : C = 7 : 4$

(11) $A : B = \frac{1}{2} : \frac{2}{3}$ $B : C = \frac{1}{4} : \frac{1}{5}$

(12) $A : B = \frac{5}{2} : 2\frac{1}{4}$ $B : C = \frac{2}{3} : 0.5$

プリント⑧ 比と比の性質 (比例式)

名前 ()

次の口に当てはまる数を求めなさい。

(1) $2 : 3 = 4 : \square$

(2) $8 : 5 = \square : 15$

(3) $2.4 : 0.6 = \square : 10$

(4) $\frac{3}{2} : \square = 1\frac{1}{8} : 3$

(5) $\frac{1}{5} : 0.5 = 4 : \square$

(6) $0.25 : 1.75 = \square : 42$

(7) $0.6\text{m} : 45\text{cm} = 9 : \square$

(8) $\frac{3}{4}\text{L} : 5\text{dL} = \square : 20$

次の問いに答えなさい。

(9) $A : B = 3 : 5$ $A = 27$ のとき、 B はいくつでしょう。

たてと横の長さの比が $2 : 5$ の長方形があります。

(10) 横の長さが 4.5 cm の時、たての長さは何 cm となりますか。

(11) 長方形のまわりの長さの和が 252 cm の時、面積は何 cm^2 となりますか。

プリント⑤ 集まりに関する問題（ベン図の利用）

解法

- (1) 夏が好きで、かつ水泳が得意だと答えた人が150人います。
夏がきらいで、かつ水泳が得意ではないと答えた人は何人ですか。

夏が好きを① 水泳が得意を② 両方を③
夏がきらいで、かつ水泳が得意ではないを④

$$\textcircled{4} = 300 - \textcircled{1} - \textcircled{2} - \textcircled{3}$$

$$\textcircled{3} = 150 \text{人} \quad \textcircled{1} = 240 - 150 = 90 \text{人} \quad \textcircled{2} = 180 - 150 = 30 \text{人}$$

よって

$$\begin{aligned} \textcircled{4} &= 300 - 90 - 30 - 150 \\ &= \underline{30 \text{人}} \end{aligned}$$

- (2) 夏も冬もきらいだと答えた人が10人いました。
夏と冬のいずれか一方だけを好きと答えた人は何人ですか。

夏が好き① 冬が好き② 両方好き③ 夏も冬もきらい④

④=10人 全体の300人から、どちらもきらいな10人を引いて①②③全体で290人と考える。

$$\textcircled{3} = (\textcircled{1} + \textcircled{2}) - 290 = 220 \text{人}$$

$$\textcircled{1} = 240 - 220 = 20 \text{人} \quad \textcircled{2} = 270 - 220 = 50 \text{人}$$

よって、 $20 + 50 = \underline{70 \text{人}}$

- (3) 水泳もスキーも得意ではないと答えた人が50人いました。
水泳かスキーの少なくとも1つは得意だと答えた人は何人ですか。

水泳が得意ではない人① スキーが得意ではない人② 両方得意ではない人③ 両方得意④

この問題で聞かれている事は、少なくとも1つは得意ということなので、どちらか得意だけではなく、両方得意も答えにふくみます。

よって、 $300 - 50 = \underline{250 \text{人}}$

プリント⑥ 文字を使った式

(1) $x + 100$ 円

(2) $y \times 4$ 円

(3) $99 \times a$ kg

(4) $b \div 12$ 円

(5) $4 \times x$ cm^2

(6) $4 \times 2 + x \times 2$ cm

(7) $a \times h \div 2$ cm^2

(8) $x = 10$

(9) $y = 12.5$

(10) $a = \frac{9}{4} = 2\frac{1}{4}$

プリント⑦ 比と比の性質

(1) $7 : 12$

(2) $4 : 1$

(3) $21 : 4$

(4) $15 : 7$

(5) $1 : 3 : 2$

(6) $6 : 15 : 28$

(7) $7 : 10 : 50$

(8) $6 : 9 : 10$

(9) $4 : 6 : 1$

(10) $21 : 14 : 8$

(11) $15 : 20 : 16$

(12) $40 : 36 : 27$

プリント⑧ 比と比の性質 (比例式)

(1) $\square = 6$

(2) $\square = 24$

(3) $\square = 40$

(4) $\square = 4$

(5) $\square = 10$

(6) $\square = 6$

(7) $\square = \frac{27}{4} = 6\frac{3}{4}$

(8) $\square = 30$

(9) 45

(10) 1.8 cm

(11) 3240cm^2